

〈2023 シン論文・面接試験対策 推薦図書一覧〉

Copyright 2023 - 現代文 まなびの礎 All Rights Reserved. 作成者 中野芳樹

★入門レベル(志望学部未定段階や論文・面接試験対策学習の基礎段階)

【人文・人間・教育系＝文・人文・外国語・国際文化・教育・発達・人間科学・生活科学・情報・芸術系】

書籍名	著者	出版社	コメント
日本人のための日本語文法入門	原沢伊都夫	講談社現代新書	「は」と「が」、「こと」と「の」の違い、「ら抜きことば」など、日本語文法を通じて言語を学ぶ
この国の戦争 太平洋戦争をどう読むか	奥泉光・加藤陽子	河出新書	日本の戦争に関する「物語」を歴史と文学の視点から批判的に解説する対談
倫理学入門-アリストテレスから生殖技術、AIまで	品川哲也	中公新書	倫理学(善悪是非に関する実践哲学)の歴史と現代的課題を分かりやすく解説
分断を乗り越えるためのイスラム入門	内藤正典	幻冬舎	イスラム研究の第一人者による、イスラム「問題」の誤解の解消と理解のための書
境界に生きる 暮らしのなかの多文化共生	孫 美幸	解放出版	在日韓国人である著者が多文化共生や平和についての考えを語る
現代日本人の意識構造[第9版]	NHK放送文化研究所	NHKブックス	日本人の価値観に関する意識調査の最新版。人文・教育系データ処理の練習にも好適
情報倫理 ネット時代のソーシャル・リテラシー	高橋・原田・佐藤・岡部	技術評論社	情報メディアと情報倫理に関する諸問題を網羅し、平易に解説
美とリベラルアーツ 美意識を高め、創造性を育む	阿部博人	PHP研究所	芸術・美術・音楽・美学、そしてリベラルアーツの意義についての解説
学校の大問題 これからの「教育リスク」を考える	石川一郎	SB新書	コロナ禍で顕在化した学校の諸問題に、B. ブルームのタキシノミーに基づき提言する
思考を鍛える大学の学び入門	井下千子	慶應義塾大学出版会	大学での「学び」の平易な入門書。アクティブラーニングの実践入門でもある

【社会系＝法・政治・経済・経営・商・環境・社会・福祉系】

書籍名	著者	出版社	コメント
新移民時代-外国人労働者と共に生きる社会へ	西日本新聞社	西日本新聞社	「グローバル化」とは、外国の出来事ではない。日本の現実を知る
あなたを変える行動経済学-よりよい意思決定・行動をめざして	大竹文雄	東京書籍	行動経済学の具体的な事例に基づく入門書(悩みの相談対応でもある)
テックジャイアントと地政学 山本康正のテクノロジー-教養講座2023-2024	山本康正	日経プレミアシリーズ新書	GAFAM、AI、ChatGPT、メタバース…、テクノロジーとビジネスの世界新常識
現場からみた「子どもの貧困」対策 行政・地域・学校の現場から	京都地域未来想像センター	公人の友社	京都府立大研究チームによる子どもの貧困の実態と対策
社会的ジレンマ 「環境破壊」から「いじめ」まで	山岸俊男	PHP新書	ジレンマ問題とゲーム理論の基礎的かつ具体的な入門書
自然、文化、そして不平等 - 国際比較と歴史の視点から	トマ・ピケティ	文藝春秋	『21世紀の資本』で著名なフランスの経済学者ピケティの平易な講演録
戦争の地政学	篠田英朗	講談社現代新書	地政学・国際関係学の入門書。第二次大戦、冷戦、ロシア・ウクライナ戦争までを解説
18歳から考える人権	宍戸常寿編著	法律文化社	「人権問題」について、具体的な事例に即して分かりやすく解説している
分断社会・日本 なぜ私たちは引き裂かれるのか	井出 英策ほか	岩波ブックレット	日本社会の諸分野(労働・所得・人権・信頼等)に生じた「分断線」の脅威について
「自由」の危機 - 息苦しさの正体	藤原辰史他	集英社新書	学問の自由、表現の自由……、自由な社会でなくなりつつある日本への危機意識

【自然系・医療系＝理・工・農・医学・医療系】

書籍名	著者	出版社	コメント
科学者をめざす君たちへ 科学者の責任ある行動とは 第3版	米国科学アカデミー	化学同人	理系論文類出テーマ「科学者の倫理と社会的責任」について
科学史人物事典-150のエピソードが語る天才たち	小山慶太	中公新書	古代から現代までの科学者にまつわる興味深いエピソードの紹介
生命倫理への招待(改訂6版)	塩野 寛・清水恵子	南山堂	医療倫理・生命倫理問題への入門書の最新第6版!
AI 2041 人工知能が変える20年後の未来	カイファー・リー他	文藝春秋	読み物仕立てで20年後の未来社会におけるAIのあり様と論点について解説
話を聞かない医師 思いが言えない患者	磯部光章	集英社新書	医療現場と医学生教育の視点からとらえた医師-患者間コミュニケーションの問題
地域医療と暮らしのゆくえ-超高齢社会をともに生きる	高山義浩	医学書院	「2025年問題」という超高齢社会の到来を控えた日本の医療について考える
科学は未来をひらく (中学生からの大学講義)3	村上陽一郎ほか	ちくまプリマー新書	中村桂子、長谷川真理子、藤田紘一郎、福井伸一など著名科学者による入門書
2050年の地球を予測する - 科学でわかる環境の未来	伊勢武史	ちくまプリマー新書	環境問題を科学する、環境科学の入門書
医学のあゆみ オールジャパンで挑む先端医療機器の研究開発 280巻3号	医歯薬出版株式会社編	医歯薬出版	日本における国を挙げての医薬品と医療技術の開発・創成に関する専門家の解説
定点観測 新型コロナウイルスと私たちの社会 (2022年後半)	森達也 編著	論創社	「コロナ禍」のもと、日本社会はどのように反応し、どう変化していったか、2022年後半での理解

★☆☆入試標準レベル(学部確定後や中級～上級の論文・面接対策、直前対策として) *関連性の深い他学部の推薦図書にも目を通してごよう!

【文学部(人文・外国語・国際文化)系統】

書籍名	著者	出版社	コメント
悪い言語哲学入門	和泉悠	ちくま新書	「悪口」や「ヘイトスピーチ」についての言語学的視点からの考察
ソシュール超入門	ポール・ブレイサク	講談社選書メチエ	構造言語学の創始者ソシュールと記号論の入門書
メタファー思考 意味と認識のしくみ	瀬戸賢一	講談社現代新書	メタファーが人間の認識や思考、社会にどのように作用しているかを詳説
自然言語と人工言語のはざままで-ことばの研究・教育での言語処理技術の利用	野口大斗	教養検定会議	プログラミング言語(人工言語)と自然言語の双方と関わって生きる現代人のための書
新 基礎情報学 - 機械をこえる生命	西垣 通	NTT出版	情報学の第一人者による情報学の解説と「人間機械論」への抵抗の書
民族とネイション ナショナリズムという難問	塩川伸明	岩波新書	ナショナリズム・民族・国民国家等をめぐる問題を具体的に整理する
差別原論 (わたし)のなかの権力とつきあう	好井裕明	平凡社	差別における非対称性を考え、日常における様々な差別意識と向き合う
日本人論の危険なあやまち 文化ステレオタイプの誘惑と畏	高野陽太郎	ディスカヴァー・トゥエンティワン	「日本人は集団主義だ」といった定型的な日本人論を社会心理学的に検証する
歴史とは何か	山内昌之	PHP文庫	「歴史」「歴史学」それ自体についての基本的で具体的な考察
アイデンティティと暴力-運命は幻想である	アマルティア・セン	勁草書房	インド出身のノーベル経済学賞受賞者、厚生経済学者センの共存論

【教育学部・教員養成学科系統】

書籍名	著者	出版社	コメント
子どもの問題をいかに解決するか-いじめ、不登校、発達障害、非行	魚住絹代	PHP新書	スクールソーシャルワーカーによる、小・中学校の現場での問題事例と指導の紹介
フィンランドの教育力 なぜ、PISAで学力世界一になったのか	リッカ・パッカラ	学研新書	不毛な「学力低下」論争ではなく、OECD学力調査世界一の教育現場の実態を知る
体験活動はなぜ必要か-あなたの可能性を引き出し 人生を輝かせるために	小森伸一	東京学芸大学出版会	様々な体験活動の実践方法と理論を解説し、レジリエンスやグリットの重要性を説く
私たちはどう学んでいるのか-創発から見る認知の変化	鈴木宏昭	ちくまプリマー新書	認知科学的視点による教育と学びについての考察
2030年の学校教育-新しい資質・能力を育成する授業モデル	西村徳行・榎本健太郎	明治図書出版	OECDの枠組みに基づく「資質・能力」の育成についての小学校・中学校の授業モデル
21世紀の社会と教育	広田照幸	アドバンテージサーバー	現代社会の多元性を踏まえた新しい教育観の提示
国際バカロレアとこれからの大学入試改革	福田誠治	亜紀書房	グローバル化状況での、今後の日本の教育と大学入試改革について
問いからはじめる教育学	勝野正章・庄井良信	有斐閣ストゥディア	教育論・教育学の基礎を丁寧に解説している
子ども 大人 社会-子どものこころを支える教育臨床心理学	高田知恵子	北樹出版	子どもをいかに理解し、大人はいかに対応すべきかを考察
新・教師論-チーム学校に求められる教師の役割と職務-	石村卓也・伊藤朋子	晃洋書房	教員・教育学系向き。教育の基礎理念かアクティブ・ラーニング、GIGAスクール構想まで網羅

【人間科学部(認知・発達科学)・環境・情報・社会学系統】

書籍名	著者	出版社	コメント
心の理論 心を読む心の科学	子安増生	岩波科学ライブラリー	認知科学・心理学の入門書
心にとって時間とは何か	青山拓央	講談社現代新書	心にとって「時間」とは何かを哲学的に探究。知覚、自由、自殺、SFなど興味深い章立てで論じている
超デジタル世界-DX、メタバースのゆくえ	西垣通	岩波新書	情報学の第一人者による、インターネット、IT、AI、DXと社会についての考察
アフォーダンス-そのルーツと最前線	河野哲也・田中彰吾	東京大学出版会	ギブソンのアフォーダンス理論について、心理学、神経科学との関連まで詳説
ソーシャルブレインズ入門 (社会脳)って何だろう	藤井直敬	講談社現代新書	脳の働きを社会の中でのネットワークとして捉える学説の入門書
日本の「安心」はなぜ、消えたのか	山岸俊男	集英社インターナショナル	常識的な「日本人論」を覆す、社会心理学者による日本社会論
IT社会事件簿	矢野直明	ディスカヴァー・トゥエンティワン	インターネットの普及によって生じた社会の変化と特徴的な事件を解説
違和感から始まる社会学	好井裕明	光文社新書	日常性の中でのフィールドワークに「いま、ここを生きる」ことの意味を探る
新・環境倫理学のすすめ	加藤尚武	丸善出版	旧版「環境倫理学のすすめ」の改訂版。環境倫理学の第一人者による環境問題総論
21世紀社会とは何か 「現代社会学」入門	船津 衛 ほか	恒星学厚生閣	リスク社会、社会と自己、都市空間、公共性、ジェンダーなど、社会学のテーマ論集

【法学部(法律・政治・総合政策・国際政治)系統】

書籍名	著者	出版社	コメント
基本的人権の事件簿 第6版 憲法の世界へ	棟居快行他	有斐閣選書	具体的な24の判例をもとに平易に憲法の理念を説明した最新第6版
法的思考のすすめ[第2版]	陶久利彦	法律文化社	裁判の判決のあり方を具体的に踏まえつつ、法的思考と論点について解説する
これだけは知っておきたい働き方の教科書	安藤至大	ちくま新書	「非正規雇用」「ブラック企業」「働き方の変化」など雇用と労働の問題点と新しいあり方
論点 日本国憲法一憲法を学ぶための基礎知識	安念・小山ほか	東京法令出版	9条問題、改憲問題、外国人の人権、輸血拒否、政教分離…、多様な論点を紹介・解説
人間の安全保障	アマルティア・セン	集英社新書	著名なノーベル賞経済学者の平易な論文集。安全・人権・グローバル化など
多数決を疑う 社会的選択理論とは何か	坂井豊貴	岩波新書	民主主義と多数決、社会的選択理論に関する入門書
現代民主主義―指導者論から熟議、ポピュリズムまで	山本圭	中公新書	20世紀以後のデモクラシーの多様化、指導者、市民参加、熟議等、民主主義の今後を考える
AI時代の新・ベーシックインカム論	井上智洋	光文社新書	AIによって人間労働が変貌する時代への、ベーシックインカムによる政策提言
西洋政治思想史	宇野重規	有斐閣アルマ	古代ギリシャから現代までの西洋政治思想について分かりやすく解説している
グローバリズム以後 アメリカ帝国の失墜と日本の運命	エマニュエル・トッド	朝日新書	フランスの著名な歴史家・人口学者の見た「トランプ・ショック」と日米の今後

【経済学部(経営・商)・社会福祉学部系統】

書籍名	著者	出版社	コメント
経済が分かる 論点50 2023	みずほリサーチ&テクノロジーズ	東洋経済新報社	日本経済、世界経済、金融・マーケット、制度・政策まで、最新の論点を紹介
経済古典は役に立つ	竹中平蔵	光文社新書	アダムスミス、リカード、マルクス、ケインズ、ハイエク等、経済古典の平易な解説書
2025年、高齢者が難民になる日 ケア・コンパクトシティという選択	小黒一正	日経プレミアシリーズ	超高齢社会の到来に対して、いかなる社会を構築すべきかの具体的提言
「分かち合い」の経済学	神野直彦	岩波新書	日本経済の再生のための新たな考え方と財政論
自由はどこまで可能か リバタリアニズム入門	森村 進	講談社現代新書	人権としての「自由」の意味を徹底的に探る政策論の基礎づけ
原因を推論する 政治分析方法論のすすめ	久米郁男	有斐閣	政治・経済を中心に、社会科学の推論のありかたを興味深く解説している
高校生からのゲーム理論	松井彰彦	ちくまプリマー新書	経済学はもとより多様な分野の基礎理論となるゲーム理論の平易で新しい入門書
ハーバードの美意識を磨く授業―AIにはつくりえない「価値」を生み出すには	ポーリーン・ブラウン	三笠書房	ビジネスにおける美意識の重要性を様々な具体的事例に即して解説している
日本の新たな「第三の道」	アンソニー・ギデンズ	ダイヤモンド社	「第三の道」で著名な、イギリスの政策ブレーンであった社会学者の日本に対する提言
持続可能な地球社会をめざして―わたしのSDGsへの取り組み	勝間靖 編	国際書院	国連大学修了生たちによるSDGs実現に向けての多様な取組みの紹介

【医学部・医療系・理・工・農学部系統】

書籍名	著者	出版社	コメント
WMA医の倫理マニュアル	樋口範雄	日本医事新報社	世界医師会(WMA)による医療倫理解説の決定版。ネットでPDFをダウンロード可。
1100日間の葛藤―新型コロナ・パンデミック、専門家たちの記録	尾身茂	日経BP	COVID-19についての政府と専門家による対策の中心人物自身による葛藤の記録
『地域医療学入門』	右記	診断と治療社	日本医学教育学会地域医療教育委員会と全国地域医療教育協議会の合同編集
『科学の健全な発展のために』	日本学術振興会	丸善出版	科学者を志す者が踏まえておくべき研究者倫理の実際
『医師が知っておきたい倫理学・医療倫理』	川畑信也	中外医学社	医学者による医療倫理の詳しい解説書
明日を拓く55の技術	日経BPテクノインバトプロジェクト	日経BPコンサルティング	最新の「すごい技術」について平易に紹介。ものづくり系志望者に。
大規模言語モデルは新たな知能か―ChatGPTが変えた世界	岡野原大輔	岩波科学ライブラリー	ChatGPTのような大規模言語モデルの可能性と課題、リスク等について解説
食の未来(別冊日経サイエンス)	日経サイエンス編集部	日経サイエンス社	「食」にまつわる様々な問題や研究、テクノロジーを紹介している
地球環境の事件簿	石 弘之	岩波科学ライブラリー	40年後の世界、資源の不足や様々な環境問題について予測・考察する
科学コミュニケーション 理科の(考え方)をひらく	岸田 一隆	平凡社新書	科学が難しく感じられる理由や科学の意義、科学の責任についての興味深い解説

【スポーツ科学系統】

書籍名	著者	出版社	コメント
スポーツ教養入門	高峰 修	岩波ジュニア新書	広くスポーツに関する基礎教養を分かりやすく解説している
スポーツ倫理	近藤良亨	不味堂出版	「ドーピング」「フェアプレイ」「部活動」など、スポーツ科学系論文対策に好適
スポーツと遺伝子ドーピングを問う―技術の現在から倫理的問題まで	森岡正博・石井哲也編著	晃洋書房	ドーピングの「最先端」である遺伝子ドーピングと、スポーツ倫理の思想全般を解説
よくわかるスポーツ倫理学	友添秀則	ミネルヴァ書房	スポーツ倫理の第一人者による広範かつ深いスポーツ倫理への論考
スポーツは誰のためのものか	杉山 茂	慶應義塾大学出版会	スポーツを巡って、日本人のスポーツ観、教育、企業、マスコミ等との関係を論じている

☆☆☆最上級レベル(最難関大学や最難問の論文徹底対策、もしくは大学入学後のために)

書籍名	著者	出版社	コメント
社会学史	大澤真幸	講談社現代新書	定番の社会学の学説史にとどまらず、社会の思想と科学について深く解説している
これからの「正義」の話をしよう いまを生き延びるための哲学	マイケル・サンデル	早川書房	著名な「白熱講義」の内容。倫理的・政治的「選択・決定」の是非を問う
現代文学理論 テキスト・読み・世界	土田知則ほか	新曜社ワードマップ	記号論・物語論・テクニク論など、現代の文学理論について俯瞰した一冊
精読 アレント『人間の条件』	牧野雅彦	講談社選書メチエ	著名なハンナ・アレントの『人間の条件』に即して、その成立基盤である思想史を解説
現代言語論 ソシュール フロイト ヴィトゲンシュタイン	立川健二他	新曜社ワードマップ	ソシュール言語学から始めて、現代思想の潮流を簡潔に解説する
ミシェル・フーコー―自己から脱け出すための哲学	慎改康之	岩波新書	哲学・歴史学・政治学・社会学・心理学等、各分野に巨大な足跡を残したM.フーコー入門の書。
世界システム論で読む日本	山下範久	講談社選書メチエ	日本が近代化以前にグローバリズムを体験したと説く新「世界システム」論
脳・心・人工知能 数理で脳を解き明かす	甘利俊一	講談社BLUEBACKS	人工知能の基礎と今後について、数理脳科学者による解説
パラダイムとは何か クーンの科学史革命	野家啓一	講談社学術文庫	科学史家クーンの科学革命と「パラダイム」概念の解説書
つきあい方の科学―バクテリアから国際関係まで	R.アクセルロッド	Minerva21世紀ライブラリー	生物学から戦争まで、ジレンマ問題に関するゲーム理論に基づく解説書

☆～☆☆【学際的領域(人間科学、総合、共創系学部)・学部横断的一般テーマ・論文一般・網羅的ダイジェスティヴなど】

書籍名	著者	出版社	コメント
何のための「教養」か	桑子敏雄	ちくまプリマー新書	「教養」を身につけるとはどういうことか、古典の知に基づきつつ人生を考える
基礎からわかる 論文の書き方	小熊英二	講談社現代新書	アカデミック・ライティングとともに、学問の基礎とは何かを平易に説いた書でもある
(京大発)専門分野の越え方―対話から生まれる学際的探求	萩原広道・須田智晴編著	ナカニシヤ出版	大学院生が学部生に模擬講義を行うことから始め、「学際」と「共同」を考察している
新版 論理トレーニング	野矢茂樹	産業図書	論理的な思考と表現の力を養う。本物の論理学者による入門書
Newton別冊『論理的思考力を高める パラドックス大事典』	ニュートン別冊	ニュートンプレス	四人のジレンマ、トロロク問題、ニューカムのパラドックスなど、各種パラドックスの入門編
Newton別冊『人類の未来年表』	ニュートン別冊	ニュートンプレス	人口問題を軸とした、少子高齢化、日本と世界、水と食料、資源などのデータと分析
ポスト戦後社会 シリーズ日本近現代史(9)	吉見俊哉	岩波新書	1970年代以降の日本社会の変容を分析する
20世紀を震撼させた100冊	鷺田清一・野家啓一編	出窓社	各分野における20世紀の古典的名著100冊の簡潔な読書案内
世界の政治思想50の名著 エッセンスを論じる	T・パトラー＝ボードン	ディスカヴァー・トゥエンティワン	書名のとおり。近現代の政治哲学が多いが、アリストテレスや孟子も扱われている
日本の名著 近代の思想	桑原武夫編	中公新書	日本の近代思想を紹介